

令和3年度子育てしやすいまちづくりについてのアンケート結果

1 目的

草津市の「子育てしやすいまち」の成果や課題を検証するため、0歳から中学生までのお子さんをお持ちの方にアンケート調査を実施する。

■調査概要

| | |
|---------|-------------------|
| 【配付対象】 | 児童手当受給全世帯（中学生以下） |
| 【配布世帯数】 | 11,385件 |
| 【回収世帯数】 | 6,389件（回収率 56.1%） |

2 アンケート結果

■子育てしやすいまちと思う市民の割合【問2】

| 子育てしやすいまち | そう思う | どちらかといえばそう思う | どちらかといえばそう思わない | 思わない | 無回答 | 総計 |
|-----------|-------|--------------|----------------|------|------|--------|
| 未就学 | 638 | 1,360 | 155 | 43 | 12 | 2,208 |
| | 90.5% | | 9.0% | | 0.5% | 100.0% |
| 小学生 | 501 | 1,430 | 225 | 73 | 10 | 2,239 |
| | 86.2% | | 13.3% | | 0.5% | 100.0% |
| 中学生 | 206 | 588 | 78 | 23 | 6 | 901 |
| | 88.1% | | 11.2% | | 0.7% | 100.0% |
| その他 | 334 | 571 | 58 | 18 | 7 | 988 |
| | 91.6% | | 7.7% | | 0.7% | 100.0% |
| 無回答 | 11 | 32 | 6 | 2 | 2 | 53 |
| | 81.1% | | 15.1% | | 3.8% | 100.0% |
| 総計 | 1,690 | 3,981 | 522 | 159 | 37 | 6,389 |
| | 88.7% | | 10.7% | | 0.6% | 100.0% |

（参考）

第二期草津市子ども・子育て支援事業計画

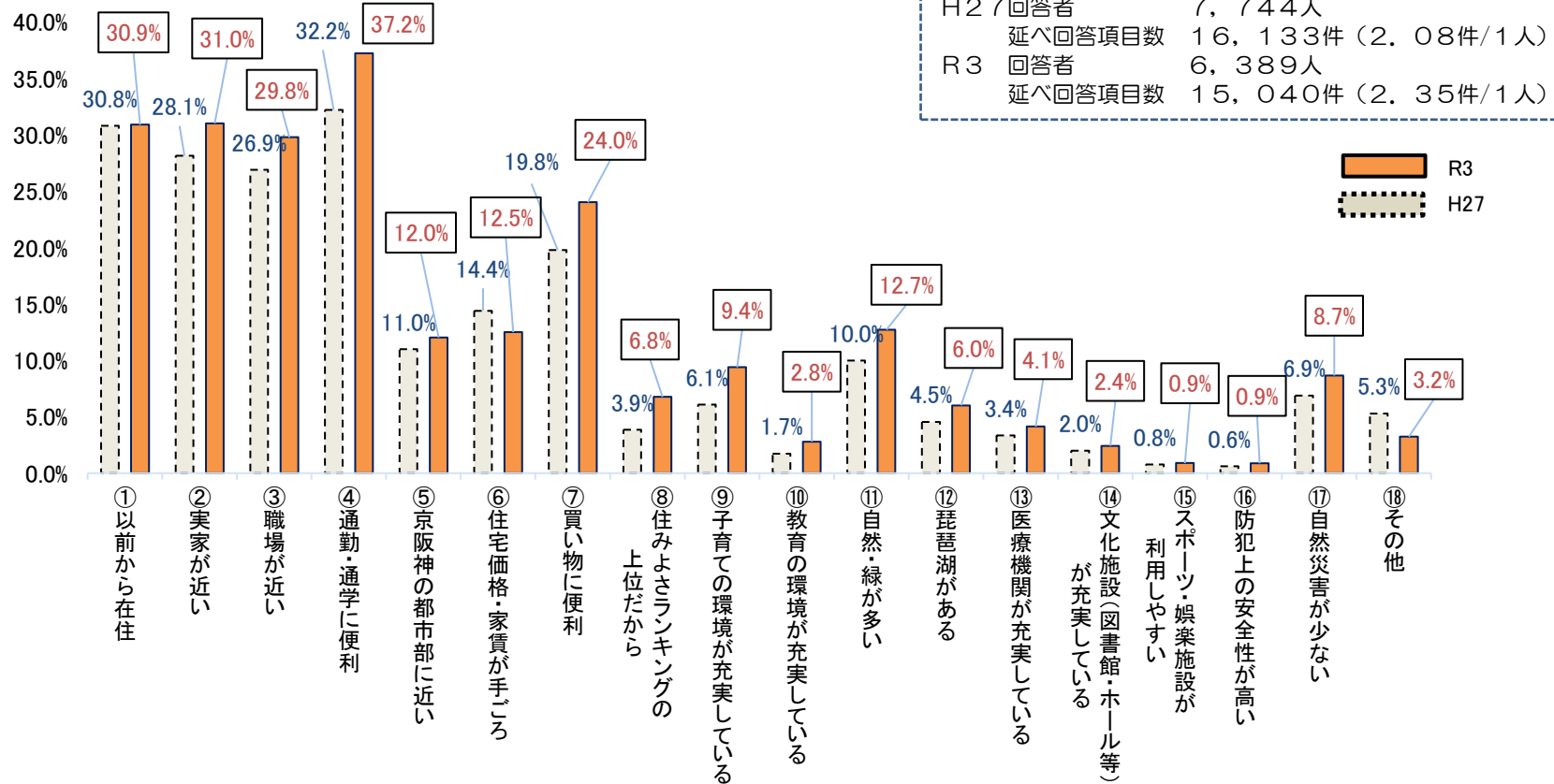
第6章 重点的な取組（子ども・子育て支援法 法定必須記載事項以外）

4 「草津っ子」育み事業の目標値

| 実績値 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R1年度 | R2年度 |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| 満足度 | 82.1% | 82.9% | 84.5% | 85.7% | 87.5% |
| 計画値 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | |
| 満足度 | 86.2% | 86.8% | 87.4% | 88.0% | |

3 アンケート結果の分析（現状）※回答数に対する、回答者の割合で分析

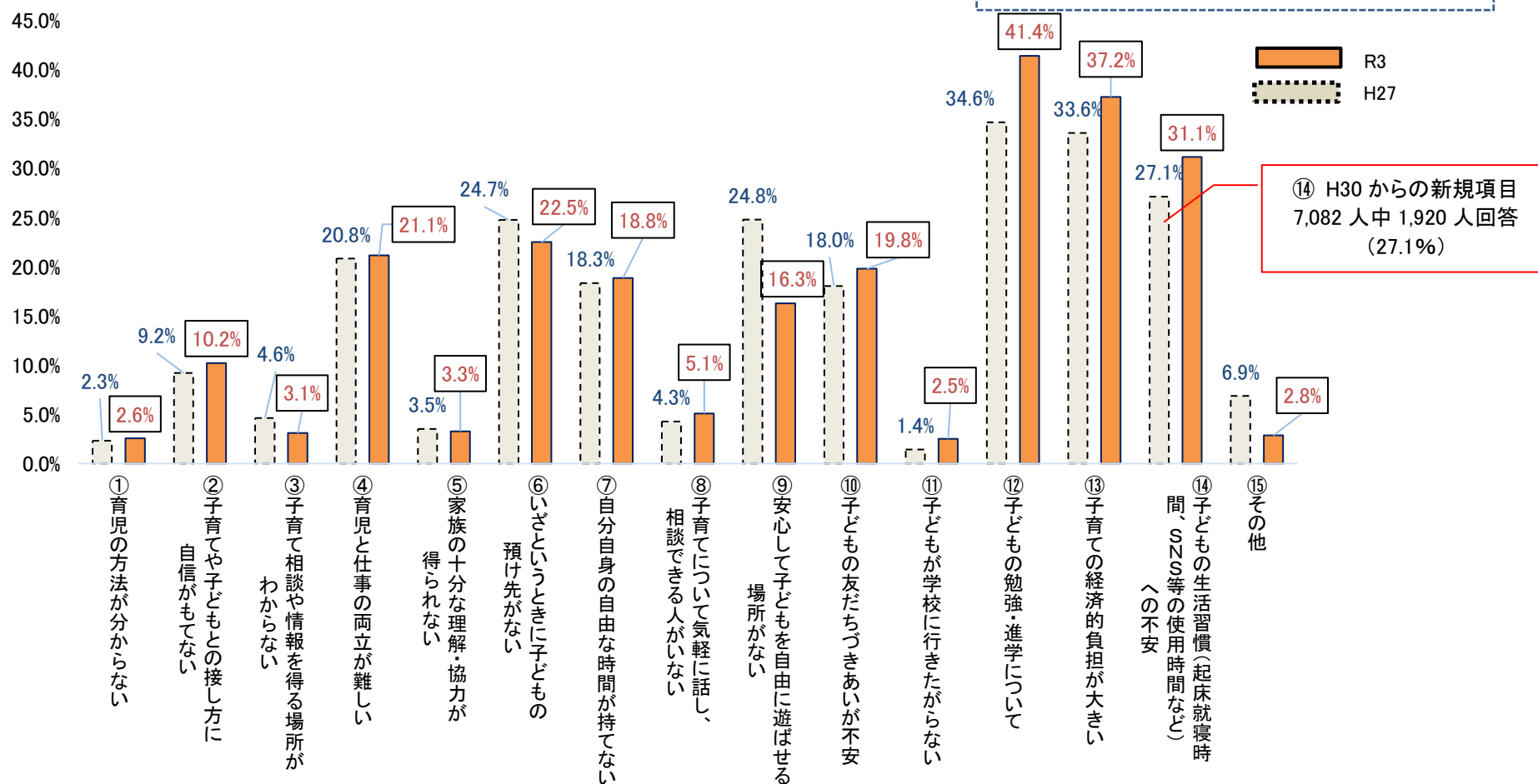
(1) 草津市を居住地として選ばれた理由を教えてください（複数回答可）【問1】



- 平成27年度と比較して、「④通勤・通学に便利」と答えた割合が5.0%、「⑦買い物に便利」が4.2%、「⑨子育ての環境が充実している」が3.3%、「②実家が近い」、「③職場が近い」、「⑧住みよさランキングの上位だから」がそれぞれ2.9%上昇した。
- 「⑥住宅価格・家賃が手ごろ」と答えた割合が▲1.9%減少したとなったほか、「⑩教育の環境が充実している」と答えた割合が平成27年度の1.7%に対し令和2年度は2.5%で0.8%の伸びだったが、令和3年度は2.8%で1.1%の伸びとなった。

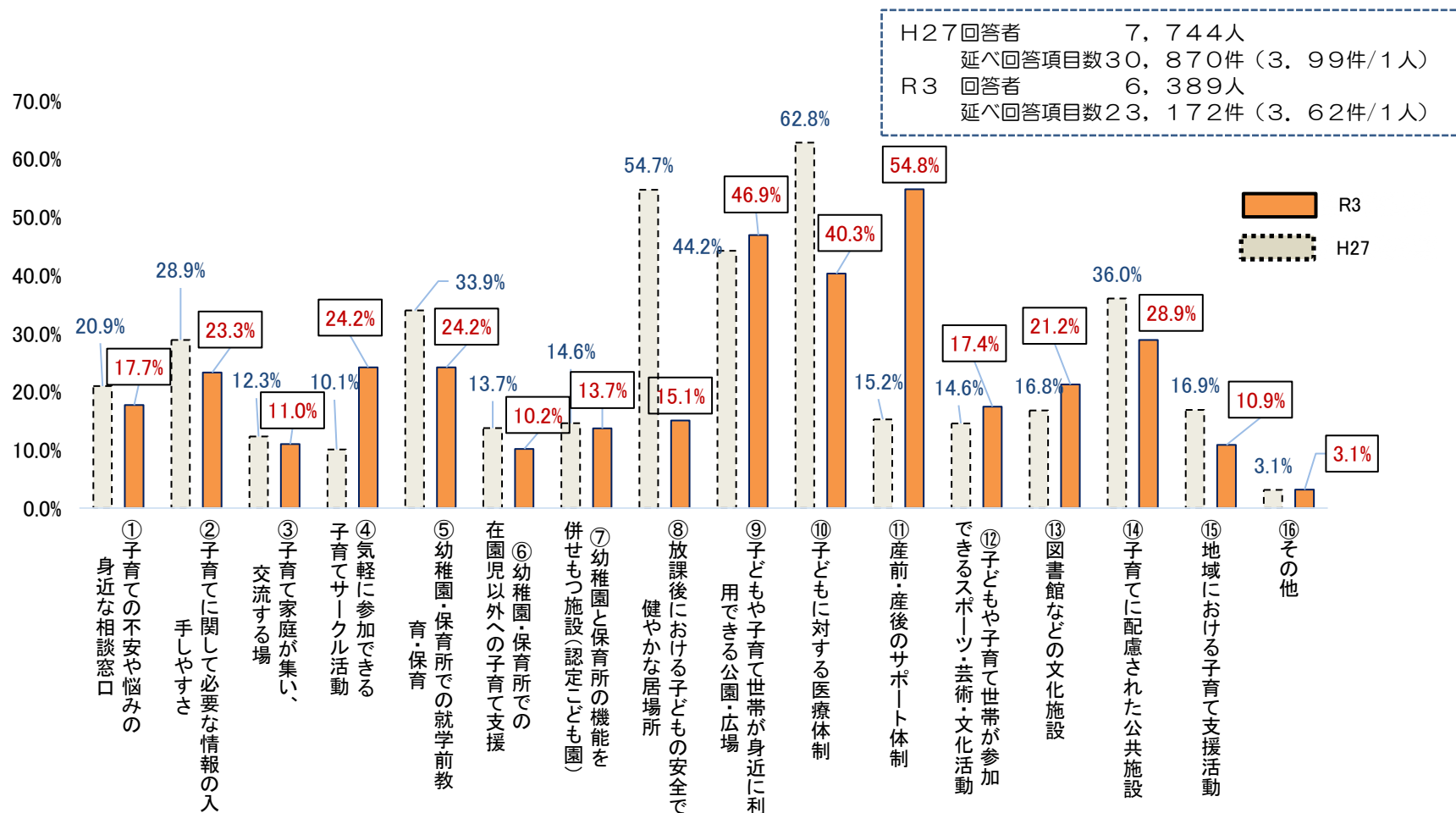
(2) 子育てに関して、日頃悩んだり、気になることはありますか。(複数回答可)【問4】

H27回答者 7,744人
 延べ回答項目数 16,037件 (2.07件/1人)
 R3 回答者 6,389人
 延べ回答項目数 15,193件 (2.38件/1人)



- ・「⑨安心して子どもを自由に遊ばせる場所がない」と答えた割合が▲8.5%、「⑥いざというときに子どもの預け先がない」が▲2.2%、「③子育て相談や情報を得る場所がわからない」が▲1.5%と減少した。
- ・一方で、「⑫子どもの勉強・進学について」と答えた割合が6.8%、「⑬子育ての経済的負担が大きい」が3.6%と上昇した。
- ・また、「④育児と仕事の両立が難しい」と答えた割合が20%を超えており、共働き家庭の増加により育児と仕事の両立支援の充実を求める声があるほか、「⑭子どもの生活習慣(起床就寝時間、SNS等の使用時間など)への不安」の回答が31.1%となっており、多くの保護者が悩みを抱えている現状がうかがえる。

(3) 子育てしやすいまちの要素として、重要と思うものを教えてください（複数回答可）【問6】



- ・「⑪産前・産後のサポート体制」と答えた割合が 15.2%から 39.6%と大幅に上昇した一方で、「⑧放課後における子どもの安全で健やかな居場所」が 54.7%から 15.1%と大幅な減少となった。
- ・子育てしやすいまちの要素として、「⑨子どもや子育て世帯が身近に利用できる公園・広場」、「⑩子どもに対する医療体制」と答えた割合が 40%を超えている。
- ・また、「②子育てに関して必要な情報の入手しやすさ」、④気軽に参加できる子育てサークル活動、「⑤幼稚園・保育所での就学前教育・保育」、「⑬図書館などの文化施設」、「⑭子育てに配慮された公共施設」と答えた割合が 20%を超えている。